

令和 6 年度下半期における各部会（分科会）での主な協議事項

○ 情報共有ツール作業部会

(ア) 「はこだて医療・介護連携サマリー」応用ツールの見直しについて

- ・ 複数の応用ツールについて、医療処置の手技や物品名を、現在一般的に使われている表現に変更

例) カテーテルの洗浄方法→カテーテル挿入部のケア方法
滅菌綿棒、消毒液→消毒スワブ など

(イ) 「はこだて医療・介護連携サマリー」活用状況調査の見直しについて

- ・ 令和 7 年度以降は、調査回数を年 2 回から年 1 回とし、調査項目の内容を見直すことを決定

(ウ) 「もしもノートはこだて」の活用状況調査について

- ・ 令和 5 年 11 月に発行した「もしもノートはこだて－人生会議の説明書－」の活用状況調査の実施を決定（令和 7 年度中に 1 回）

○ 多職種連携研修作業部会

(ア) 令和 7 年度の研修計画（案）について

- ・ 令和 7 年度多職種連携研修計画（案）を承認

○ 退院支援分科会（連携ルール作業部会）

(ア) 「はこだて入退院支援連携ガイド」および「はこだて療養支援のしおり」の活用状況調査の見直しについて

- ・ 令和 7 年度から、個別に実施していた両冊子の活用状況調査を 1 つにまとめ、年 1 回の実施とすることを決定

(イ) 在宅看取り冊子の活用状況調査について

- ・ 令和 6 年 4 月に発行した「在宅看取り冊子『住み慣れたおうちで最期まで大切な方の旅立ちを支える皆様へ』」の活用状況調査の実施を決定（令和 7 年度中に 1 回）

(ウ) 「はこだて療養支援のしおり」の見直しについて

- ・ 「はこだて療養支援のしおり」への北斗市・七飯町の情報の掲載について、既存の冊子に情報を追加する形とすることを決定・令和 7 年度中に完成予定